

製品名: グルタミン酸受容体 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21048**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:101kD;Observed MW:101kD

抗原情報

遺伝子名	GRIA1
別名	GRIA1;GLUH1;GLUR1;Glutamate receptor 1;GluR-1;AMPA-selective glutamate receptor 1;GluR-A;GluR-K1;Glutamate receptor ionotropic;AMPA 1;GluA1
遺伝子 ID	2890.0
SwissProt ID	P42261
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

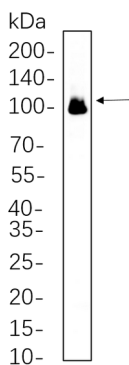
細胞局在:細胞膜; 複数回膜タンパク質。小胞体膜; 複数回膜タンパク質。細胞接合、シナプス、シナプス後細胞膜; 複数回膜タンパク

質。細胞接合、シナプス、シナプス後厚膜; 複数回膜タンパク質。細胞投影、樹状突起。細胞投影、樹状突起スパイン。初期エンドソーム膜; 複数回膜タンパク質。リサイクリングエンドソーム膜; 複数回膜タンパク質。細胞接合、シナプス、シナプス前部。細胞接合、シナプス。CACNG2、CNIH2、CNIH3 との相互作用により細胞表面発現が促進される。初期エンドソームでPDLIM4 と共局在する。細胞体樹状突起に局在し、ニューロンの軸索からは除外される (類似性による)。錐体光受容体茎に局在する (類似性による)。グルタミン酸受容体は、哺乳類の脳において主要な興奮性神経伝達物質受容体であり、様々な正常な神経生理学的プロセスにおいて活性化されます。これらの受容体は、複数のサブユニットからなるヘテロ多量体タンパク質複合体であり、それぞれが膜貫通領域を有し、リガンド依存性イオンチャネルを形成するように配置されています。グルタミン酸受容体の分類は、異なる薬理学的アゴニストによる活性化に基づいて行われます。この遺伝子は、 α -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサゾールプロピオン酸 (AMPA) 受容体ファミリーに属します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



マウス脳全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、メンブレンをグルタミン酸受容体 1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。